

第3回 山都塾 英語でわくわく、 コミュニケーション!

9月25日、第3回目の山都塾が開催され、ALT (外国語指導助手) のクリスティアン・シュテーター先生とジョシュア・ロジャソン先生のお二人を講師に、クイズなどを通して楽しく英語に親しみました!

参加者28名が5グループに分かれて、先生方それぞれの故郷であるドイツとアメリカの文化や暮らしに触れ、和気あいあいと盛り上がりました。クイズの中で、ドイツやアメリカ生まれの商品で現在の日本の暮らしに溶け込んでいる意外なものがあることなど、新しい発見もたくさんありました。



全国へそのまち協議会総会

9月3日、「八朔祭」開催に併せ、「全国へそのまち協議会総会」が本町にて開催されました。

全国各地の「へそ」、「中心」、「真ん中」を称する自治体と、来年度以降加盟を検討されている奈良県吉野町様をオブザーバーとしてお招きし、意見交換等を行いました。

また、八朔祭本部内にて各地の特産品を集めた「観光物産展」を開催し、魅力的な商品を前にたくさんのお客様で賑わいを見せていました。
※全国へそのまち協議会は、日本や各地域の中心部に位置している自治体が「へそ」や「中心」、「まんなか」をキーワードに、一緒に「まちおこしをしていこう」という会で平成9年に設立されました。山都町は「九州のへそ」(商標登録)を称しています。また、会員が全国に点在しているという地理的特性を生かし、災害時の応援体制を定めた災害時相互応援の覚書を締結しており、このたびの平成28年熊本地震におきましても、会員の皆さまから山都町へたくさんの支援を賜りました。

(協議会加盟市町村)
北海道富良野市、福島県本宮市、
栃木県佐野市、群馬県渋川市、
兵庫県西脇市、岡山県吉備中央町、
熊本県山都町、沖縄県宜野座村



第3回キッズバレーの集い

8月28日、浜町体育館で保育園児、小学校低学年の児童を対象としたバレー教室でボールに触れて体を動かすことでスポーツの楽しさ、バレーボールの楽しさを学ぶことを目的として第3回キッズバレーの集いが開催されました。

当日は、益城町のクラブチームなども含め約40名の参加がありました。

キッズバレーは、熊本県のキッズバレーボール推進委員会が全国ではじめてルールやプレー方法作り立ち上げたバレーボールの一つです。

参加した子どもたちは、キッズバレーのために開発されたキッズ体操で体をほぐした後、軽くボールに触れて、各チームに分かれてゲーム形式で試合や“ボールをどれだけ落とさずにつなげるかゲーム”などを行いました。子どもたちはチームで声を掛け合いながら、のびのびと元気にプレーし、得点が決まると周りの大人と一緒に喜ぶ姿が印象的でした。

山都町バレーボール協会の小田原孝也会長は、「キッズバレーについては熊本が発祥だが、全国的にも知られていない。キッズ世代のバレーボールの普及と底辺拡大のため、第4回以降へと繋げていき、ますます参加者が増えるよう協会としても努力していきたい」と抱負を述べられました。



笑顔あふれる浜美荘お茶会

8月18日、浜美荘で矢部高校茶道部・夏休み子ども茶道教室の皆さん・講師の橋本早苗先生のお手前によるお茶会がありました。

見事なお手前に入所者の方も真剣に見入っていました。お茶を運ぶ茶道教室の子どもさんもやや緊張気味でしたが、お茶を頂いた入所者からの「おいしいよ、ありがとう」の言葉に会場も和やかな席となりました。

また、講師の橋本早苗先生と、「大きな栗の木下で」を歌いながら指遊びを楽しみました。歌と一本一本指を動かす動作がなかなか合わず笑いがあふれました。

矢部高校茶道部代表の北野さんは「浜美荘に訪問しておじいちゃん・おばあちゃんにお茶会の良さを感じてもらい大変嬉しく思った。今年は熊本地震の影響で高校総合文化祭も中止、自分達の発表がなく残念に思っていたが、今日は浜美荘でお茶会が出来大変嬉しく思った。」と話をされました。また、夏休み子ども茶道教室の大塚くんは「とても緊張したが、おじいちゃん、おばあちゃんのニコニコした笑顔が見れて嬉しかった、また来年も来たい」と話をしてくれました。

入所者のみなさんは一椀のお茶と、高校生・子どもたちとの交流に心とほぐされた一日となりました。最後にお礼として浜美荘の入所者より「山都町賛歌・365歩のマーチ」を感謝の気持ちを込め合唱しました。



町童話発表大会

8月24日、中央公民館で町内小学校の児童による童話発表大会が開催されました。子どもたちがたくさんの本や童話に親しんでもらい、豊かな感性と人間性に富んだ児童の育成を推進するため、毎年開催しています。

今年の発表会には18名の児童が参加し、4名が優秀賞を受賞しました。



学校名	学年	氏名	発表題名	
中島小学校	3	熊本 響一	だいじょうぶだよ、ソウさん	優秀賞
中島小学校	1	渡邊 水月	かいじゅうたちのいるところ	
矢部小学校	1	梅田 利喜	まよなかのだいどころ	
矢部小学校	1	本 篤 俐仁	ぞうきばやしのすもうたいかい	
矢部小学校	4	高山 愛琉	ぼくの村にサーカスがきた	
矢部小学校	4	大久保 穂香	おおきなかぼちゃ	
矢部小学校	4	堀 陽和	ありがとうフクロウじいさん	
矢部小学校	5	大塚 葵	おりづるの旅ーさだこの祈りをのせてー	
矢部小学校	5	平野 新造	げんくろうどんのかっぱつり	
御岳小学校	2	品田 暖月	なくしたぼたん	
潤徳小学校	4	藤永 凜子	ふしぎなはなや	
潤徳小学校	1	藤永 佳子	ちいさなとりよ	
清和小学校	4	本田 遥香	さくらいろのりゅう	優秀賞
清和小学校	4	小坂 祐平	まんじゅうこわい	最優秀賞
清和小学校	4	上村 ちひろ	花さき山	
清和小学校	1	小坂 心乃	しりとりのだいすきなおうさま	
蘇陽小学校	2	後藤 希羽	ふしぎなキャンディーやさん	優秀賞
蘇陽小学校	2	山本 菜白	おへんじくください。	

河津寅雄賞の授賞式

9月27日、第20回河津寅雄賞の授賞式が日赤熊本健康管理センター(熊本市)で行われ、山都町包括医療センターそよう病院の甲斐義久歯科医師が表彰を受けられました。

この賞は県民の健康水準の向上に貢献した個人や団体に贈られるもので、旧蘇陽地域において行政・学校・福祉と連携し、歯科疾患予防に貢献した活動が評価されました。



甲斐義久歯科医師(左から3番目)